

1 社会資本とは

「社会資本」と言われて、ほとんどの方は耳にしたことはあるが「いったい何だろう」と思われるのではないのでしょうか。

私たちの周りにはこの「社会資本」がいっぱいあふれています。そして子供から大人まで、この「社会資本」とかかわりをもって、毎日の生活を送っています。

例えば、道路・歩道橋・電力や上下水道などのライフラインや公園や公共建物なども「社会資本」です。少し足を延ばすと鉄道・河川堤防・港湾・空港などもあります。

このような、私たちの生活を守り、生活を豊かにするさまざまな施設、それが「社会資本」です。

ここでは、もう少し、社会資本と私たちの暮らしとのかかわりについて、そのイメージを膨らませるために、子供たちの登校までの行動を追ってみることにします。

顔を 洗う

(目が覚め眠い目をこすりながら、洗面台に向かいます。)

顔を洗うために、洗面台の水道の蛇口を開きます。蛇口からあふれる水は、どこから来るのでしょうか？



蛇口からあふれてくる水の流れをさかのぼってみましょう。

普段なにげなく使っている水道が、町中の道の下に張り



巡らされていることに気がつくはずです。さらに元をたどっていくと大きな浄水場にたどり着きます。ここで私たちが安心して使える水がつけられていることがわかります。浄水場をさらにさかのぼると、川から水を取り入れる堰やダムまでたどり着くことができます。蛇口から出る水は、このようなさまざまな施設があって初めて使えることがわかります。

こんどは、顔を洗った水の流れを追ってみましょう。

洗面台の排水口から流れていく水は、道路の下の下水管を通して下水処理場にたどり着きます。ここできれいな水となって川そして海へといくことがわかります。

海にたどり着いた水は、いずれ雨となって川の水となるでしょう。

このような水の循環に着目してみれば、貴重な水を上手に利用しながら生活するために社会資本が果たしている役割が見えてきます。



朝ごはんを 食べる



(さあ、顔を洗ったら早速着替えて、朝ご飯を食べます。)

朝食の定番といえば、ご飯にみそ汁、焼き魚、納豆でしょうか。これは、一昔前のメニューかもしれません。今の子供たちでいえば、

トースト、目玉焼き、牛乳等になるのかもしれません。こうした食物が生産地から食卓までどうやって運ばれてきたかを考えてみると、



に気がつくことができます。

例えば、納豆の原料は、大豆です。みそ汁の中にもみその原料として大豆が入っています。もし、みそ汁の具に豆腐が使われているとしたならば、それも大豆を原料として製造されているものです。また、パンの原料は言うまでもなく小麦です。

こうした大豆や小麦といった穀物の多くは、海外からの輸入によりまかなっているのが現状です。海に囲まれた日本では、穀物輸入のように海外から大量の物資を運ぶ場合、大型の船が使われています。この船から荷物を下ろすためには、港が必要となります。

港には、防波堤、航路、岸壁、荷役機械等といった施設が必要となります。

港におろされた穀物は、加工する工場にトラックで運ばれます。トラック輸送のためには、道路が必要となります。

国内外の生産地から消費地へ安定的に、時には迅速に製品・原料を輸送するために交通施設として道路・港湾・空港といった施設が連携して、食生活を支えている役割が見えてきます。



登校 します

(宿題もぼっちりでできているし、忘れ物がないか確認してさあ学校に登校します。)

子供たちが家を出て学校へ登校するには、道路を歩いてきます。歩道、車



道が分かれた大きな道路もあれば、家の前を通る小さな道路もあります。

道路を動物の血管にたとえるならば、高速道路などの大きな道路が大動脈として全国に張り巡らされ、大きな道路から地域の生活道路が毛細血管のように日本の隅々までのびています。

道路は、人・物が移動するうえで最も基本的で古くからある施設です。

また、道路は、人・物が移動するために使う他に、その地下も、貴重な公共空間として利用されています。注意深く道路面



を見てみると、様々な種類のマンホールを発見することでしょう。そのマンホールの中をのぞいてみると、電気・ガス・上下水道が通っており、その経路を調べれば、まちをくまなくカバーしていることがわかります。道路のもつ交通施設としてだけではなく生活に身近な役割が見えてきます。

川、用水といった水路をまたぐ橋を渡ってくる子供たちもいるかもしれません。橋の中には、そのデザインそのものや装飾がきれいな橋。日常生活の風景になじむような工夫や橋の存在自体により魅力的な場所となっている場合もあるでしょう。

さあ学校に到着しました。実はこの学校も公共建築物であり、社会資本です。



以上のように、子供たちが朝起きてから登校するまでを追ってみるだけでも、社会資本と私たちの暮らしとは密接な関係があることが理解できます。社会資本は、直接的な役割や、一見見逃してしまいがちな役割をもっており、こうしたさまざまな役割を果たすことにより私たちの生活を守り、生活の豊かさ享受することを可能としているのです。